

居合道だより

令和 8年 3月

第236号





はじめに

師弟関係に思う事

八女地区居合道同好会 会長 小川内 泰生

知識や技能、精神性を備えた「師匠」が、それを継承・修得しようとする「弟子」を指導する関係——それは、強固な信頼に基づいた上下のつながりであり、価値観の継承や人間形成にも大きな影響を与えるものです。

この強固な信頼関係は、〈師匠は〉自らが受け継いだ技能や技術とともに、理合や理論を後進に伝え残そうとする強い信念と、〈弟子は〉心から尊敬し信頼する先生から学び取ろうという熱意があって初めて成り立つものだと思います。

この二つの歯車が噛み合って、初めて真の師弟関係が構築されるのだと感じています。

幸いにも私は、剣道・居合道・杖道と三道を極められた優れた師匠に恵まれました。

その師匠が他界されて五年になりますが、今もなお私の目標として、その姿が心に在り続けています。師匠の教えを守り、兄弟弟子とともに道場を継承してゆくところ、弟子としての務めであると思います。

武道を五十二年続けてきた今、私は指導する立場となり、師匠として弟子を育てる番になりました。しかし、自分の思い込みや都合で指導してしまわぬよう、弟子との対話を大切にし、師匠の教えを押し付けることのないよう、常に自らの心を戒めています。

先人の言葉に「師は弟の三倍の労を要す」とあります。私自身、まだまだ修行が足りないと感じる日々です。

また、諺に「弟は師を選び、師は弟を選べず」ともあります。

一人芝居とならぬよう、能々（よくよく）工夫せねばと肝に銘じております。

昇段者の声

津村先生との出会いは約10年前の大阪大会でした

県外の大会、講習会は初めての参加で、当時の道場からは私1人でしたので心細く思っておりましたところ、「一緒に帰りましょう」と声をかけていただきありがたかったです。

その頃、四段審査に再度落ち、居合をやめようかと悩んでいたのですが、若松道場に見学に行き、津村先生の居合に心惹かれ、新規一転「もう少し頑張ってみよう」と決心いたしました。

津村先生及び諸先生方のご指導を賜り、六段昇段審査に無事合格できましたことに感謝しております。

今後も精進して末永く居合を続けて参りたいと思います。

ありがとうございました。

若松居合道同好会 森田 明美

3月の予定・お知らせ・編集後記

令和8年

3月 1日	福岡県居合道段位審査会（級・初～五段）	福剣連	福岡市総合体育館武道場
8日	居合道七・六段位審査会 全剣連	京都市	
15日	地域稽古会	居合道部	飯塚
27金	全国各流居合道北九州大会錬成会	北九州剣連	北九州市総合体育館
28土	第50回全国各流居合道北九州大会	北九州剣連	北九州市総合体育館

お知らせ

新しい会が3団体承認されました。引き続き今後ともよろしくお願ひします。

稽古場等の詳細はサイトにて掲載しております。

みやま居合道同好会 神道無念流・夢想神伝流 代表者：和泉修二

正倫会 夢想神伝流 代表者：堤正紀

徳風館 夢想神伝流 代表者：大村洋祐

編集後記

新年度間近ですが、4月以降の予定がまだ降りてきていないので、追って公式サイトにてお知らせします。

3月は級・段位審査から始まり、京都での七段・六段審査、月末に第50回全国各流居合道北九州大会まで盛りだくさんの予定が組まれています。今年は北九州大会も50周年ということで色々企画が組まれているようです。楽しみです。

また、発行日の本日行われる「審査会」受審の方も、自分を信じて落ち着いて頑張りましょう！

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第235号 令和8年3月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社FEW